

製品名: DNTT マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81731**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	58.5kDa

抗原情報

遺伝子名	DNTT
別名	TDT
遺伝子 ID	1791.0
SwissProt ID	P04053
免疫原	大腸菌で発現したヒト DNTT (AA: 52-192) の精製された組み換え断片。

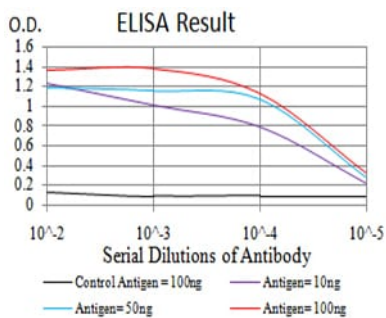
背景

この遺伝子は DNA ポリメラーゼ X ファミリーに属し、オリゴヌクレオチドプライマーの 3'-ヒドロキシル末端へのデオキシヌクレオチド付加を触媒する鋳型非依存性 DNA ポリメラーゼをコードする。生体内では、コードされているタンパク質は、分化初期段階にあ

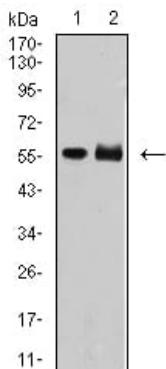
る正常および悪性のプレ B リンパ球およびプレ T リンパ球の限られた集団で発現し、再構成された免疫グロブリン重鎖および T 細胞受容体遺伝子セグメントの接合部において非生殖系列エレメント (N 領域) を合成することにより、抗原受容体の多様性を生み出す。この遺伝子の異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されている。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



MOLT4 (1) および Jurkat (2) 細胞溶解物に対する DNTT マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。